



令和5年度 学校だより

くすのき

令和5年6月29日



白沢小の子供たちの笑顔が溢れています。
ぜひ、ご覧ください。

白沢小ホームページ <http://www.ueis.ed.jp/school/shirasawa/>

白沢小学校長 石渡 美穂

たて割り班（異学年交流）活動を推進しています

以前もお伝えしましたが、本校では、休み時間などでも「違う学年の友達とも仲良く遊ぶ姿」があらこちらで見られます。このことは、地域の方々も昔から白沢小学校で見られている光景であり、本校のよさのひとつであると話題にされます。

また、異学年で交流する活動では、高学年の児童がリーダーとしての経験を重ねることで、高学年の自覚や自分への自信を高められるとともに、下学年への思いやりの気持ちも育ちます。さらに、その姿を見る下学年の児童にとっては、上学年の児童に親しみやあこがれ、尊敬の気持ちをもち、「自分もこうなりたい」という思いや願いをもつことにつながります。

実際に異学年交流活動を実施すると、高学年（特に6年生）はリーダーシップを発揮するとともに、下級生に優しく接する姿をたくさん見せます。また、様々な場面で下学年が上学年を慕い頼りにする様子が見られるようになります。異学年での交流活動の効果は大きいものと考えています。

今後も本校では、「異学年交流の効果」を取り入れ、「本校の伝統（よさ）」を受け継ぐために、清掃活動や児童会の集会活動を中心に、積極的に「たて割り班活動」を取り入れていきます。



1年生と仲良く遊ぶ集会の様子



元気っ子体力チェックの様子

「先生とお話しよう週間」を設定し、教育相談を行いました

6月12日（月）～6月23日（金）を「先生とお話しよう週間」と位置づけ、前半は清掃時間も相談時間に充てて、教育相談を実施しました。この教育相談は、担任が児童一人一人と話す時間を確保し、現時点での悩みを受け止めることと、今後いつでも相談できる関係を築くことを目的として実施しています。相談日には、少し、恥ずかしそうでもあり、嬉しそうでもある子供たちの表情がありました。担任と話をし、ほっとする経験になっていれば、まずは成功だと思っています。さらに、日常でも子供たちと会話することを心掛け、「いつでも話を聞くよ」とメッセージを送り続け、子供たちが安心して生活できるよう、サポートしてまいります。

また、宇都宮市の小学校では月に1回程度、保護者や児童本人の相談を受ける教育相談の専門の先生（スクールカウンセラー）が来校します。本校でも来校日に合わせて、案内を差し上げています。案内のタイミングに関わらず、相談を希望される場合は、担任を通してお申し込みください。



👉 裏面へ

「学校公開」、「引き渡し訓練」では、大変お世話になりました

6月28日（水）に実施した「複数時間の授業公開」及び「全学年対象の引き渡し訓練」では、大変お世話になりました。どちらも、4年ぶりの実施となりました。また、「PTAの親子レクリエーション」も4年ぶりの復活でした。該当学年の委員の皆様、企画・運営をありがとうございました。

さて、引き渡し訓練ですが、前日の夕方から天気予報では「発雷確率の高さ」の話題で持ちきりでした。学区の広い本校では、「保護者の皆様に徒歩か自転車でお出でいただき、お子様と一緒に安全なルートでの下校をお願いすると、雷雨に巻き込まれてしまう方が出るかもしれないこと」、「長時間やまない雷雨時の引き渡しについては、複雑であるとともに実施の可能性が高いため、一度実践しておく必要性を感じていたこと」から、変更し踏み切りました。

保護者の皆様には、急遽の変更にもかかわらず、適切にご対応いただき、ありがとうございました。保護者の皆様にも校庭への車の並べ方や引き渡しの流れなどをご確認いただけたと思います。実際に雷雨（ゲリラ豪雨）の場面では、教職員の安全確保の観点から、誘導者をつけられないことも考えられます。近隣住民への影響を最小限に抑えるためにも、今回の訓練の車の流れを覚えておいていただき、譲り合って車を進めていただけますようお願いいたします。また、ご覧いただいた通り、教職員も汗だくになりながら、役割分担を確認することができました。結果としては、メール配信から50分ほどで、約180台の車に、児童約230名を引き渡すことができました。今回は雨が降らない中での実施となりましたので、激しい雷雨の中だと、さらに多くの時間を要することが考えられます。学校では、今回の訓練から改善点を出し合い、より安全かつ円滑な方法を検討してまいります。ご協力、ありがとうございました。



今年度も保護者の皆様や地域の皆様に支えられた教育活動を推進しています

白沢小学校は、子供たちの安全確保や様々な教育活動において、保護者の皆様や地域の皆様に支えていただいています。白沢の子供たちは本当に恵まれていると感じます。今年度は、コロナ禍前に実施していた「地域に触れ、地域に学ぶ学習活動」についても、実施方法等を検討するなどして推進してまいります。今年度も皆様への感謝の気持ちを育てるとともに、皆様のご支援を最大限、子供たちの力としていけるよう努めてまいります。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

